

平成28年 秋の鎌倉探訪のご案内



第120回 歌舞伎の舞台の宝庫・鎌倉を巡る

開催日 平成28年10月21日 (金)

集合 **午前10時** JR 鎌倉駅 東口

コース JR 鎌倉駅→鶴岡八幡宮→江ノ電 鎌倉駅  →長谷駅→御霊神社(星月会館)→極楽寺
→長谷寺→稲瀬川→御代川(120回記念昼食会13:30~)→JR 鎌倉駅 (16時頃解散)

ポイント 江戸時代歌舞伎は盛んでしたが、幕府は政治批判は勿論、市井の出来事を舞台化する事を禁じたので、江戸に近く馴染のあった鎌倉を舞台とする数多くの歌舞伎が上演されました。そこでゆかりのある史跡を巡ります。そして鎌倉の有名店で昼の食事を楽しみながら120回を記念したいと思います。尚新装なった段葛^{だんかざら}を歩きます。

主な見どころ

鶴岡八幡宮：1180年創建

歌舞伎：演目

かじわらへいざほまれのいしきり

梶原平三 誉石切 (鶴岡八幡宮社頭の場)

かなでほんちゅうしんぐら

仮名手本忠臣蔵 (鶴岡八幡宮社頭兜改めの場)

あおとぞうしはなのにしきえ

青砥 稿花紅彩画 (雪の下、浜松屋の場)

知らざあ言って聞かせやしょう

他にもあり

極楽寺：真言律宗 創建1259年 開基北条重時

歌舞伎：演目

あおとぞうしはなのにしきえ

青砥 稿花紅彩画 (大詰第一場 極楽寺屋根切腹の場)

弁天小僧が大屋根のよで切腹する

(大詰第二場 極楽寺山門の場)

日本駄右衛門が青砥藤綱と掛け合い

御霊神社：祭神 鎌倉権五郎景政

しほらく

歌舞伎：演目： **暫** (成田屋の歌舞伎18番の一つ)

長谷寺：浄土宗 創建736年 開基 藤原房前 (ふじわらのみささき)

あおとぞうしはなのにしきえ はせでら

歌舞伎：演目： **青砥 稿花紅彩画** (初瀬寺花見の場) **弁天小僧の最初の場面**

稲瀬川：由比ヶ浜にそそぐ川。鎌倉時代初期にはここが西の境

あおとぞうしはなのにしきえ

歌舞伎：演目： **青砥 稿花紅彩画** (稲瀬川勢揃いの場) **白浪五人男が勢揃いする場**

資料をお渡しすると共に現地と星月会館で解説をいたします。

会費 食事代 3,500 円 + 参加費 1,000 円 = 4,500 円

(ご夫婦の場合 食事代 3,500 円 × 2 = 7,000 円 + 参加費 1,500 円 = 8,500 円)

又、昼食時の飲み物代は各自ご精算下さい。

申込期限 10月14日 (金) までに同封の「参加申込書」または FAX 03-6240-9382まで。

- ◆ ガイドは NPO 法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 照会連絡先 山鹿 素雄 電話 045-322-5006 携帯 090-8438-6548
- ◆ 会員でない方もご参加できます。

予告

第121回 **しだれ梅の常立寺と早春の江ノ島めぐり** 2017年2月23日 (木) を予定しております

★お願い ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。